



新商品発表

**MAGFORMERS®**  
マグ・フォーマー

日常のあそびを通じて、科学的・数学的思考を身につける  
**磁石でつながる数学ブロック「マグ・フォーマー」4 アイテム 10月新発売**  
はたらく車と家が作れるセットで、より多様な造形遊び・ごっこ遊びを

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、科学的思考や数学的思考を遊びながら自然と育むことができる、幾何学形の磁石ブロック「マグ・フォーマー」から4アイテムを、10月上旬から全国のボーネルンドショップ・公式オンラインショップにて新発売します。

マグ・フォーマー - 年齢に合わせて遊び方も進化する、幾何学形の磁石ブロック



マグ・フォーマーは、瞬時にカチッとつながって平面と立体を行き来する組み立て遊びができる、世界65カ国で大人気の磁石でつながる数学ブロックです。幼い頃から磁石・図形に触れ合うことができ、お子様の年齢や成長に合わせて遊び方を変えながら長く楽しめ、年齢の離れた兄弟や親子同士でも遊ぶことができます。

細かい指先の操作がまだ難しい3歳頃でもつかみやすい形状で、触っているうちに磁石に導かれて偶然ブロック同士がつながったり、それを離したりこわしたりする感触を楽しめます。形の違いがわかる4歳頃になると、簡単な造形遊びも楽しめます。着脱が簡単なので、ただブロックをくっつけているうちに、動物や身の回りものに見える形が偶然生まれ、閃きや想像力を育む手助けになります。さらに、6歳頃には、形の特性を理解し、自分のアイデアを形にできるようになります。2次元(平面)から3次元(立体)へトランスフォーム(変形)にも挑戦でき、立体を展開する想像力や、図形への理解も深まります。

より多様なあそびが可能になる新製品4アイテムが登場



ボーネルンドでは、さらに多くの人に多様な遊び方でマグ・フォーマーを楽しんでもらいたいという思いから、家具や内装、遊具などを自由にレイアウトして“家”が作れる「プレイルームセット 33ピース」「ファンシールームセット 33ピース」と、ヘリコプター、トラック、パトカー、ショベルカーなどの“はたらく車”が作れる「ポリス&レスキューセット 26ピース」「シティビルダーセット 50ピース」の計4種類の新商品を発売します。これらの付属パーツを使った組み立て遊びでは、自分が作りたい家や車の完成系をイメージすることや、それに近付けるための着脱の試行錯誤を通して、科学的思考や数学的思考に加えて、想像力や主体性を育みます。また、人形やコンテナ、貨物などの付属品によって、完成後はごっこ遊びへと発展し、想像力やコミュニケーション能力の発達にもつながります。

## <新商品の紹介>



「プレイルームセット 33ピース」「ファンシールームセット 33ピース」各 4,500 円+税  
マグ・フォーマーのピースをお家の壁、床、天井などの構造体として使い、具体的なモチーフづくりが楽しめます。ごっこ遊びがさらに楽しくなる人形に加え、シーソーなどの遊具やベッドなどの家具をはじめとした多くのパーツが付属されています。 ■対象年齢:3 歳～



「シティ・ビルダーセット 50ピース」8,000 円+税、「ポリス&レスキューセット 26ピース」4,500 円+税  
クレーン車やヘリコプター、パトカーなどいくつもの種類のはたらく車がつくれるセットです。他のセットとは異なり、ピースの色を本物のはたらく車に合わせているので、よりリアルでスタイリッシュな作品に。人形、貨物や標識の付属品もつき、子どもの想像力が広がります。 ■対象年齢:3 歳～

## AI 時代を生きる力を育む手助けに



AI時代に求められる知識やスキルとして、昨今ますますSTEM\*領域に注目が集まるなか、楽しみながら磁石の仕組みを理解し、数学的思考にも親しむことができるマグ・フォーマーは、子どもたちの、未来を生きる力を育むことへの手助けになると考えています。すでに多くの幼稚園、保育園で取り入れられていますが、小学校の教育現場まで幅広く提案していくことを目指してまいります。

\*STEMとは...Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)の理数系科目に力を入れる、2010年からスタートしたアメリカの教育政策。4科目を統合した学びを通じて、科学的知識が日常生活に関わることを体験・理解し、問題解決に役立てることを重視しています。このような理数系教育に注力する動きは日本でも見られ、文部科学省が2020年から小学校でプログラミングを必修化する、2022年度に高校の教科で「理数探究」(仮称)を新設するなどの取り組みを行っています。

## 【 ボーネルンドについて 】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 78 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では全国 21 ヶ所、年間約 277 万人、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の屋内あそび場を含めると全国約 30 ヶ所、年間 350 万人以上の親子が訪れています。

### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報室

担当：村上

TEL：03-5785-0860、080-5901-3591

e-mail public-relations@bornelund.co.jp

### 【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーネルンド

TEL：0120-358-518(月～金 10:00～17:00)